

国際交流基金助成事業報告書

薬学部 3年次生 高城 美月

1, はじめに

2018年2月26日～3月10日までの期間、国際交流基金の助成を受けてオーストラリア語学薬学研修に参加し New South Wales 州にある North Coast TAFE kingscliff campus において語学、海外薬学について学びました。また、学外やホームステイ先でも貴重な体験をすることが出来ましたので、その内容についてご報告いたします。

2, 現地研修校 North Coast TAFE kingscliff campus

現地では月～金曜日は毎日学校に行っていました。TAFE は大学ではなく実践的なことを学べる職業訓練校です。その為、TAFE には高校生ぐらいの人から私の母と同じぐらいの年齢の方もいて、幅広い年齢の方が在籍しており学べるコースもたくさんあるようでした。

私たちは主に午前は英語クラス、午後は薬学クラスで学びました。



写真 1 English class 単語ゲーム



写真 2 Pharmacy class 薬局見学

• English class

英語クラスでは基本的な日常会話やオーストラリアの文化を学んだり、日常生活をする中で新しく知った単語をゲーム形式などで覚えていったりしました。日本の英語授業と違うと思ったのは、先生の話聞いてノートに書くことよりも、実際に自分の口や体を動かすことが多い点です。そのため体に染みついて覚える事が出来、私自身も楽しみながら英語を学ぶことが出来ました。

• Pharmacy class

午後からの薬学クラスではオーストラリアの保険制度や薬剤師の役割、医薬品の分類の

仕方などについて学びました。また、実際に現地の薬局を見学し、日本の薬局との違いなどを自分で感じる事が出来ました。

それらを学ぶなかで興味を持ったものはやはり、日本との違いでした。オーストラリアでは日本と似たような保険制度があるものの、日本ほど病院代が安価ではなく、ちょっとした体調不良の場合は薬局に行くため、日本よりも薬剤師が皆の健康を守る存在だという意識が大きいように感じました。また、薬局には薬剤師以外の免許を必要とする職の人がいる点も日本と違うと感じました。

・その他の授業

TAFE で Remedial Massage を学んでいる生徒の皆さんと交流をしました。実際にコミュニケーションを取りながらマッサージをしてもらいました。

オーストラリアの先住民であるアボリジニの方に会いに行きアボリジニの文化について教えてもらいました。昔から伝わる伝統的な話や植物などの話を歩いて色々な場所を歩きながら聞き、貴重な体験ができました。

学校で学ぶ最終日には、現地の小学校に行き、小学生たちに日本の文化を教えました。私たちがオーストラリアの文化に興味を示すように、彼らも知らない日本の文化に興味を持ち、たくさん質問してくれコミュニケーションを取ることができ、私もとても楽しむことができました。



写真3 アボリジニ文化体験の様子



写真4 地元小学校での学生との交流の様子

3, ホームステイ



写真5 ホストファミリーとサーフィンへ

手伝ってもらったりしました。また、夕食はほとんどホストファミリーが作ってくれました。とても美味しい料理ばかりでした。夕食の時には私が理解できるようゆっくりと分かりやすい英語で話しかけてくれ、私の拙い英語を理解しようとしてくれて、毎日とても楽しい時間を過ごすことができました。子ども達はとても活発でたくさん話してくれました。私分からない言葉なども子供たちはジェスチャーや表情などで教えてくれました。一緒に映画を見たり、絵本を読み合ったりして、子ども達と遊んでいるだけでも、たくさんのことを学びました。

英語もまだまだな私を温かく迎え入れてくれて、本当の家族のように接してくれたホストファミリーには本当に感謝しています。

4, その他

空いた時間には研修に参加したメンバー皆で、観光等に連れて行ってもらいました。日曜日は学校での授業がないため、バスで Currumbin Wildlife Sanctuary という自然保護区に行き、オーストラリアに生息する動物たちを見ました。初めてコアラを抱きました。別の日の放課後には英語の先生である Liz がサーフィンのレッスンを手配してくれたので、希望者でサーフィンを教わりに行きました。インストラクターの方も優しく気さくで本当に楽しかったです。このように研修に参加した他の人たちと一緒に観光をする中で、研修に行くまでは喋ったこともなかった先輩や後輩とも仲良くなれました。また彼らのホストフ



写真6 自然保護区のエントランス

ファミリーも気さくに話しかけてくれ、この研修で人とコミュニケーションを取る楽しさを改めて知ることが出来ました。

5. 最後に

この研修に参加したことで、本当にたくさんの貴重な経験ができました。約2週間という短い期間でしたが毎日新しい発見があり、刺激的な2週間となりました。また、出発前の事前研修中にきちんと研修の目的などを明確にできたことで、この研修がより有意義なものとなったと感じました。

英語を学ぶ上での自分の課題を知ることができ、オーストラリアの薬学を勉強したことで日本の薬学に対する興味も深くなりました。何より、家族として暖かく迎え入れてくれたホストファミリーや現地での英語の先生などオーストラリアで出会った全ての人々が、とても優しく親切に接してくれたおかげで、毎日とても楽しく過ごすことができました。コミュニケーションを取る中でも、日本とは違い、思ったことをはっきりと言わないと伝わらないなどたくさんの発見もありました。

帰国した後も、自分の中で変わったと思うことがあり、本当に研修に参加して良かったと実感しています。このオーストラリア語学薬学研修に携わってくれたすべての人に心から感謝します。オーストラリアでのこの貴重な経験を活かして将来に向けて様々なことを学んでいきたいです。



写真7 研修参加者と English teacher との集合写真